



2024年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2023年8月8日

上場会社名 株式会社KHC 上場取引所 東
コード番号 1451 URL <https://www.khc-ltd.co.jp/>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡辺 喜夫
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 (氏名) 石川 慎哉 TEL 078-929-8315
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日 配当支払開始予定日 —
四半期決算補足説明資料作成の有無：無
四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年6月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	2,355	2.0	123	12.6	114	18.6	70	21.8
2023年3月期第1四半期	2,309	△14.1	109	58.8	96	54.8	58	55.8

(注) 包括利益 2024年3月期第1四半期 70百万円 (21.9%) 2023年3月期第1四半期 58百万円 (55.6%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
2024年3月期第1四半期	円 銭 17.80	円 銭 —
2023年3月期第1四半期	円 銭 14.67	円 銭 —

(注) 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
2024年3月期第1四半期	百万円 15,817	百万円 6,156	% 38.9
2023年3月期	百万円 16,130	百万円 6,157	% 38.2

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 6,156百万円 2023年3月期 6,157百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 18.00	円 銭 33.00
2024年3月期	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —
2024年3月期（予想）	円 銭 —	円 銭 15.00	円 銭 —	円 銭 20.00	円 銭 35.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	11,502	4.1	550	△8.8	476	△13.2	307	△13.6	77.42

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期1Q	3,985,350株	2023年3月期	3,985,350株
② 期末自己株式数	2024年3月期1Q	10,527株	2023年3月期	10,527株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期1Q	3,974,823株	2023年3月期1Q	3,960,681株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(セグメント情報)	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置づけが「5類感染症」に移行したことに伴う行動制限の解除など、社会経済活動の正常化が進む中、景気は緩やかな持ち直しの動きが見られました。しかしながら、ロシア・ウクライナ情勢の長期化や世界的な金融引き締め等による海外経済不安に伴う国内景気の下振れリスク、原材料価格やエネルギー価格の高騰に伴う物価上昇など、景気の先行きにつきましては、依然として不透明な状況が続いております。

当社グループが属する住宅業界におきましては、新設住宅着工における持家の着工戸数が、一昨年の12月以降、前年同月割れが続く低調な推移となりました。また、総合住宅展示場の来場者数が減少傾向にあり、建築資材価格高騰に伴う住宅取得価格の上昇や物価高に起因する住宅取得マインド低下の影響が懸念されるなど、依然として厳しい受注環境が続いております。

このような事業環境のもと、当社グループは、連結子会社5社がそれぞれの特色を活かした独自のブランドを構築するマルチブランド戦略と、成長戦略としてのエリア拡大及び顧客層の拡大により地域におけるマーケットを確立し、長期的に成長することを経営戦略として事業を展開しております。

当第1四半期連結累計期間におきましては、受注済み案件の早期着工と工事進捗管理の徹底に引き続き注力するとともに、注文住宅の受注悪化に伴う期首の受注残減少に起因する売上高の減少を、建売住宅へのシフト等でカバーすることにより、売上高と利益の確保に努めました。

注文住宅におきましては、引き続き、新規受注の獲得に苦戦を強いられており、受注残の積み上げ不足による影響が懸念される状況となっております。当第1四半期は、期首の工事中案件が前年同期に比べて減少していたことや、前事業年度からの繰り越し案件の完成引渡が集中した前年同期が大幅な増加であったことも相まって、注文住宅の完成引渡棟数が前年同期に比べて大幅な減少となり、当第1四半期連結累計期間における「住宅請負」に係る売上高は、前年同期を下回る実績となりました。

建売住宅におきましては、注文住宅において見込まれる売上高の減少をカバーすべく、当第1四半期は、販売価格の見直しによる値下げの実施や、オープンハウスの積極的な開催など、販売促進に注力いたしました。原価上昇に伴う販売価格の高騰で、顧客の動きが鈍化しているなど、建売市場における受注環境悪化の影響もあり、引渡棟数は前年同期に比べて若干の増加にとどまったものの、当第1四半期連結累計期間における「分譲用建物」に係る売上高は前年同期を上回る実績となりました。

分譲用土地におきましては、当第1四半期における引渡区画数が、造成工事の遅れの影響等により販売不振となった前年同期に比べて増加し、当第1四半期連結累計期間における「分譲用土地」に係る売上高は前年同期を上回る実績となりました。

以上の結果、当第1四半期連結累計期間における売上高は2,355百万円（前年同期比2.0%増）となり、営業利益は123百万円（同12.6%増）、経常利益は114百万円（同18.6%増）、親会社株主に帰属する四半期純利益は70百万円（同21.8%増）となりました。

なお、当社グループは住宅事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載をしておりません。売上種類別の概況は、以下のとおりです。

「住宅請負」につきましては、完成引渡棟数が59棟（前年同期は90棟）となり、売上高は1,456百万円（前年同期比13.6%減）、「分譲用土地」につきましては、引渡区画数が38区画（前年同期は28区画）となり、売上高は682百万円（前年同期比53.6%増）、「分譲用建物」につきましては、引渡棟数が9棟（前年同期は8棟）となり、売上高は174百万円（前年同期比8.7%増）、「その他」につきましては、仲介手数料の増加により売上高は41百万円（前年同期比111.7%増）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第1四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末に比べ312百万円減少し、15,817百万円となりました。

流動資産につきましては、仕掛販売用不動産が248百万円増加した一方で、現金及び預金が122百万円、完成工事未収入金が111百万円及び販売用不動産が419百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ327百万円減少し、13,605百万円となりました。

固定資産につきましては、有形固定資産が23百万円増加したこと等により、前連結会計年度末に比べ14百万円増加し、2,212百万円となりました。

（負債）

当第1四半期連結会計期間末における負債合計は、前連結会計年度末に比べ311百万円減少し、9,660百万円となりました。

流動負債につきましては、1年内返済予定の長期借入金が15百万円増加した一方で、工事未払金が50百万円、未払法人税等が58百万円及びその他が82百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ227百万円減少し、5,540百万円となりました。

固定負債につきましては、長期借入金が71百万円減少したこと等により、前連結会計年度末に比べ84百万円減少し、4,120百万円となりました。

（純資産）

当第1四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末に比べほとんど増減はなく、6,156百万円となりました。

これは、親会社株主に帰属する四半期純利益70百万円の計上と、配当金71百万円の支払いによるものであります。この結果、自己資本比率は38.9%となりました。

（3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2024年3月期の通期連結業績予想につきましては、2023年5月8日付「2023年3月期決算短信〔日本基準〕（連結）」において公表いたしました業績予想数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,323,277	4,200,659
完成工事未収入金	1,010,782	899,289
未成工事支出金	7,512	14,323
販売用不動産	5,929,695	5,510,286
仕掛販売用不動産	2,424,283	2,673,135
原材料及び貯蔵品	12,171	12,446
その他	225,669	296,006
貸倒引当金	△1,353	△1,117
流動資産合計	13,932,038	13,605,029
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	875,993	896,761
土地	980,174	980,174
その他（純額）	14,857	17,812
有形固定資産合計	1,871,024	1,894,748
無形固定資産		
ソフトウェア	48,188	43,971
その他	226	226
無形固定資産合計	48,414	44,197
投資その他の資産		
投資有価証券	1,898	1,925
繰延税金資産	146,795	144,376
その他	161,668	158,883
貸倒引当金	△31,741	△31,260
投資その他の資産合計	278,620	273,925
固定資産合計	2,198,059	2,212,871
資産合計	16,130,097	15,817,901

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2023年6月30日)
負債の部		
流動負債		
工事未払金	582,590	532,431
短期借入金	200,000	200,000
1年内返済予定の長期借入金	4,434,417	4,450,280
未払法人税等	97,352	38,831
未成工事受入金	55,314	46,344
賞与引当金	59,600	26,061
役員賞与引当金	13,000	3,750
完成工事補償引当金	16,797	16,578
その他	309,183	226,660
流動負債合計	5,768,256	5,540,937
固定負債		
長期借入金	3,994,642	3,923,473
退職給付に係る負債	209,508	196,575
固定負債合計	4,204,150	4,120,048
負債合計	9,972,406	9,660,985
純資産の部		
株主資本		
資本金	477,504	477,504
資本剰余金	967,061	967,061
利益剰余金	4,712,887	4,712,092
自己株式	△18	△18
株主資本合計	6,157,434	6,156,639
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	257	275
その他の包括利益累計額合計	257	275
純資産合計	6,157,691	6,156,915
負債純資産合計	16,130,097	15,817,901

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
売上高	2,309,570	2,355,244
売上原価	1,839,807	1,869,494
売上総利益	469,762	485,750
販売費及び一般管理費	360,473	362,702
営業利益	109,288	123,047
営業外収益		
受取利息	58	53
受取配当金	47	50
貸倒引当金戻入額	1,241	856
受取手数料	1,641	1,064
助成金収入	5,500	—
その他	491	3,741
営業外収益合計	8,980	5,766
営業外費用		
支払利息	13,615	14,767
その他	8,460	—
営業外費用合計	22,075	14,767
経常利益	96,193	114,046
特別損失		
固定資産除却損	3,452	2,994
特別損失合計	3,452	2,994
税金等調整前四半期純利益	92,740	111,052
法人税、住民税及び事業税	19,627	37,890
法人税等調整額	15,020	2,409
法人税等合計	34,647	40,300
四半期純利益	58,093	70,752
親会社株主に帰属する四半期純利益	58,093	70,752

(四半期連結包括利益計算書)
(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)
四半期純利益	58,093	70,752
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△57	18
その他の包括利益合計	△57	18
四半期包括利益	58,035	70,770
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	58,035	70,770

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

当社グループは、住宅事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。